

力を尽くした春季総体、吹奏楽祭

～接戦を制したり、接戦で涙をのんだり～

去る5月19日、20日に、春季総体や吹奏楽祭がありました。コロナ禍において十分な練習や練習試合が積めなかったものの、当日はのびのびとプレーをする姿が多く見られ、拍手で応援したり試合後にたえ合ったりもしていました。

そして、見事、県で優勝するチームや選手もいました。主な結果は、裏面に掲載しています。

すべての会場に応援には行けませんでした。今回は接戦の末勝利したり、接戦の末負けてしまったりした試合が多かったという印象を受けました。負けてしまうときは、相手に負けるというより、自分(たち)自身がそうしたプレッシャーに打ち勝つことができなかつたのかもしれない。



接戦を制したり、追い詰められた状況を乗り切ったりするにはどうしたらよいのでしょうか。

大会では緊張もします。特に接戦になるとプレッシャーもかかります。だから思うようにプレーできないことはよくあることでしょう。

接戦の試合を見ながら改めて感じたのは、日頃の練習の大切さです。練習において、単純な練習をどれだけ集中して繰り返し取り組んでいるか、どれだけいろいろな相手を想定しながら技術を高めたり戦術を高めたりしているか、自分(たち)の弱さを克服するためにどれだけ考えて練習をしているか……。

そうしたことを着実にやっていき、チームで高め合い励まし合うことが、プレッシャーに打ち勝ち、接戦を制することにつながるのだと思います。

夏の大会やコンクールを楽しみにしています。





2年生校外学習(5月9日)

びわ湖バレイでの散策や自然観察、琵琶湖でのカヌーやドラゴンボート体験をしました。

「広げよう仲間との団結の輪～新たなステージへのステップアップ～」というスローガンのもと、身近な大自然での体験を楽しみました。

また、環境への関心を高めることができ、さらに環境に関してさまざまな問題意識をもって、詳しく学習を進めているところです。

★山々が連なっている景色や壮大な琵琶湖はとてもきれいで感動した。

★ブランコに乗りながら、琵琶湖を一望でき最高でした！

★カヌーで水面からヨシを見ると思っていた以上に高く、迫力があつた。

★水の流れにも負けずしっかり生えていて、自然の美しさやすばらしさを感じた。

★ドラゴンボートでは、最初はあまり進まなかったけど、かけ声を決めて、声を合わせることで、うまく進めることができた。

★ドラゴンボートやカヌーを通して、今まで話せていなかった人とも話せるようになった。

★オリエンテーリングでは、地図を見たり、みんなでポストを探したりと協力することが多かった。

★分かれ道があつた時など、意見を出し合い、協力して進むことができた。ぬかるみにはまったり転んだりしたけど、楽しい思い出を作ることができた。

★大縄跳びでは、励まし合つて、いろいろな跳び方に挑戦したり、並び方を変えたりしました。その努力が3回という結果になったと思います。

★本番で一回も跳べないときがあつたけど、誰も人を責めることがなく、次々と挑んでいたのはよかった。



1年生校外学習(5月10日)

希望が丘文化公園でオリエンテーリングや大縄跳びをしました。

スローガン「クリーンなグリーン～なんちゅー笑顔や!? 希望が丘で希望顔かー～」、学級委員でよく考えましたね。

オリエンテーリングでは生活班で協力し合つて活動をしました。自然の中でのびのびと活動し、仲間の新たな一面も発見できたようです。



保護者の皆さまへ

6月20日(月)、21日(火)の期末テストに向けて、テスト範囲を少し早めに生徒に伝えた上で、計画的に学習を進めるよう指導をします。1, 2年生は6月1日(水)に、3年生は6月6日(月)に計画表とともにテスト範囲表を配付する予定ですので、ご家庭においても、自分でよく考えて計画的に取り組むようお願いください。なお、テスト前の部停は6月13日(月)からです。